

## オンラインレッスンとの向き合い方



Rich uses a two-camera system to play an online reading game with a student

私たちは人生で幾度となく、自らの力ではどうすることもできない局面に直面することがあります。良い出来事もあれば悪い出来事もありますが、どんな時にでも私たちに出来ることは必ずあるものです。それは「自分自身の考え方」ではないでしょうか。

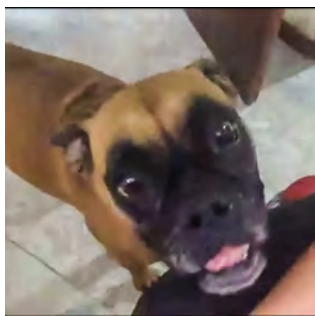
当学院では、新型コロナウイルスが世界的に大流行している状況でも前向きに取り組んでいくよう努めております。ここ数か月間で世界は大きく変わってしまい、私

たちの大切な子供たちが大人になるまで厳しい時代が続くかもしれません。しかしそのような未来にでも常に前進していけるよう、当学院ではコロナが落ち着くまで安全なオンライン形式でのレッスンを続ける次第です。

今春より、当学院独自のレッスンをオンライン形式に移行して以来、多くのことが変化していきました。既にオンラインレッスンを受講していただいている約150名程の生徒様と保護者様には、困難な時期にもかかわらず、この新しい取り組みを温かく受け入れ、また変わらず信頼していただきまして、心より感謝申し上げます。お陰様で、お子様たちは私たちの理念に沿って、大きく進歩することが可能となりました。引き続き、お子様たちがやる気をなくさず、これからの国際社会に対する好奇心やコミュニケーションの手助けとなるよう、この新しい学習方法を生かしていただきますよう、引き続き変わらぬご支援の程宜しくお願い申し上げます。



One of Biscuit's classes gets a big surprise: a visit from former teacher Natasha, currently in Mexico!



The students met  
Natasha's cute dog,  
Canela

さて当院の英語レッスンには、お子様達が実際に生活する「現実世界」と似ているところがあります。それは常に快適な状態ではなく、時に困難なことに直面することです。そのような時お子様は、知らない事を、言葉やジェスチャーを使って乗り越えることで、人生で初めての経験をします。ここで大切なのは、子供たちがそれを「難しい、嫌い！」ではなく、「楽しい、ワクワクする！」と心から思うことができることです。この経験はお子様が大変になった時の大きな糧となるでしょう。

今回のレッスンで保護者様にお願いしたいのは「子供たちに安心感を与える」ことです。プレッシャーをかけたり、ご褒美の約束をしたりするのではなく、愛情こもったお手伝いをお願い致します。また、お子様がオンラインレッスンへの参加を嫌がったり、迷っていたりする場合でも、自分がどういう状況にいるかを伝え、まずお子様に怖いことではないんだよと「安心感」を抱かせて頂きたいです。またオンラインレッスンが「通常レッスンよりやりにくい」と思わないよう、「新しいチャレンジなんだよ」と気分を盛りあげて欲しいです。困難をチャンスだと思ってもらえれば、不安はワクワクへ変わるはずです。まずは保護者様よりこの考え方を実践していただくことで、お子様は問題にうまく対処できるようになり将来的にも素晴らしい成長を遂げるでしょう。

また当講師は、お子様のことをよく理解しております。レッスンの中では、楽しく学習してもらえようゲームやパズルを多く用意しております。また、講師はお子様のレベルに応じ、達成感が味わえるような少し難しめのパズルを用意しております。そのためお子様が苦勞しながら取り組んでいても、そっと見守ってあげて下さい。お子様に手を貸さないことは、お子様に対する愛情を洩るのとは少し違います。勿論お子様への状況に応じた適切なお手伝いは構いませんが、問題の答えを教えたり、お子様自身が考えたり遊んだりする機会を遮ることは控えていただきたいです。「分からない」ことはレッスン内で一時的に必要なステップの一つなので、手助けではなくお子様の気持ちに寄り添ってあげて下さい。そうすることでお子様には、課題が楽しいものであり、いつでも「分からない」ところに大きな学びがあることに気づけるようになるでしょう。

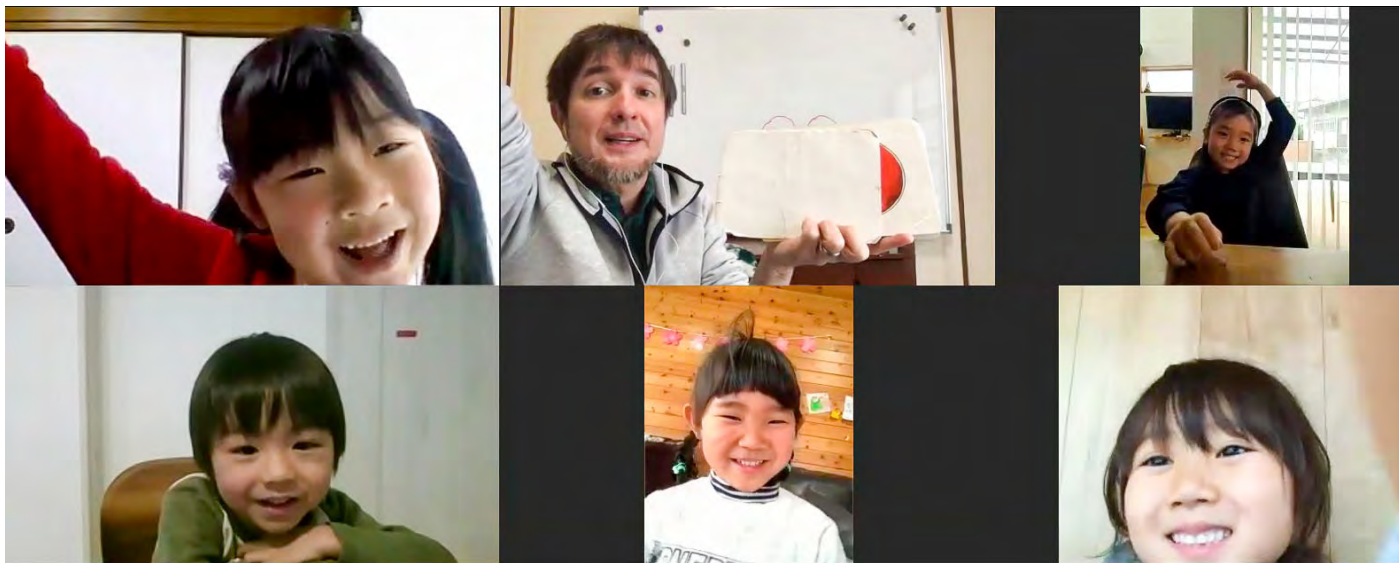


A student happy to see his classmates during the coronavirus emergency declaration

またときには、レッスンのパズル等が難しすぎると感じてしまうこともあるかと思いますが、そんなときに、生徒様には「What is it?」と質問をすることを徹底しています。これは、お子様が困ったときに役立つ一番初めの英



語の道具(ツール)です。また、お子様にとって、講師やクラスメートは信頼できる媒体の一つ(リソース)なのです。



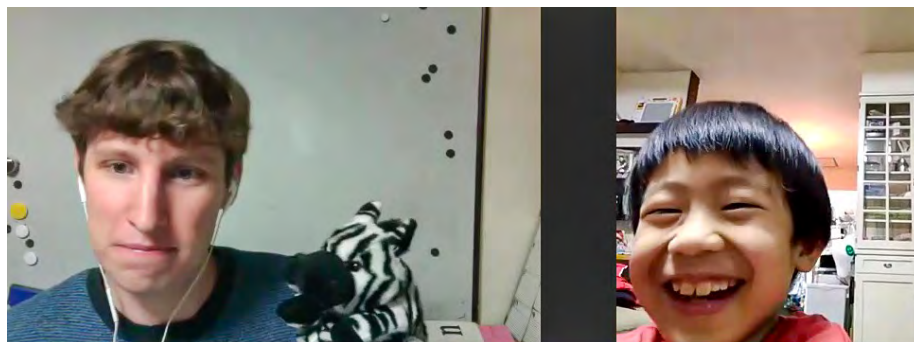
David presents a puzzle to an online class:  
What is it?

最後に、当学院にはテストもありません。また「失敗」もありません。あるのは「楽しみ」と「ゲーム」だけです。不安を感じてもまず自らそれを認め、不安の正体が分かった際には、また楽しい時間に戻ります。間違いを「友達」だと思えば、少々間違ってもコミュニケーションは可能ですし、間違いに気づけることで、大きく学ぶことができるのです。

繰り返しになりますが保護者様には、もしお子様がオンラインレッスンを嫌がっていたり、質問の意味が分からなかったり、失敗を怖がっていても、常にそれを見守ってあげてください。好奇心を持ちつつ、積極的に学ぶ姿勢を作るのを手伝えるのは当学院の教師の役目です。

是非、引き続きオンラインレッスン時に関する保護者様をお願いしたいサポート詳細を「[オンラインレッスン時の保護者からのサポート](#)」に記載しております。こちらも含わせてお読みください。

長くなりましたが、お読みいただきありがとうございます。



Jerry the Zebra has fun with Rich  
and a student